



桜の咲く頃 思うこと

桜の咲く頃が巡ってくる。人生の出会い、別れの季節でもある。私にとって、若者との新しい出会いの季節でもある。人生には一期一会という緊張感も必要であるし、また、リラックスマも必要である。各々の若者が特性を活かし、わが道を模索し、進んで欲しい。そして、志は高く持って欲しい。

院長 小川 洋史

写真：平安神宮(京都市) (撮影：小川 洋史)

地域連携室の開設

地域連携室 専任師長 佐々木しのぶ

地域連携室は、近隣の医療機関等との連携を強化し、地域住民・透析を受けられる皆さまに、より良い医療を提供するための窓口として、2012年12月1日に開設いたしました。

当院の地域連携室では、地域医療機関の先生方からの紹介患者さまをスムーズにお受けするための調整の窓口、患者さま及びご家族の方からの入院相談の窓口としての役割を担っています。また、必要に応じ、退院調整を行い、地域医療機関や保健福祉機関と連携を図り、在宅医療や転院に向け調整し、切れ目のない医療サービスの提供を目指しています。



地域連携室の業務内容

- ①地域の医療機関からの一般病床への転入院調整
- ②地域の医療機関からの療養病床への転入院調整
- ③地域連携パスの運用
(大腿骨頸部骨折)
- ④在宅・施設への退院支援
- ⑤地域医療機関との情報交換
- ⑥地域への医療情報の提供

受付時間・連絡先

| | |
|--------|-----------------------|
| 受付時間 | 9:00～17:00(日・祝除く) |
| TEL | 代表052-832-8411(内線562) |
| FAX | 052-832-8422(地域連携室専用) |
| E-mail | renkei@shinsekai.org |

地域連携室の構成

医師・看護師・医療社会事業相談室・医事課

けんこう百花75号

新生会
情報誌

IOSPY

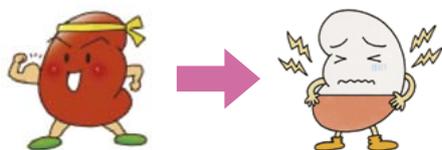
#IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY

2013年4月1日発行 編集:患者サービス推進委員会 名古屋市瑞穂区玉水町1-3-2 新生会第一病院 TEL:(052)832-8411

CKD(慢性腎臓病)の治療

腎臓内科医師 渡邊 泰子

最近慢性腎臓病(Chronic Kidney Disease:CKD)という新しい病気の概念が注目されています。CKDとは腎障害を示す所見や腎機能低下が慢性的に続く病態です。適切な治療を受けず放置しておく、透析療法が必要となる末期腎不全へ移行しやすくなるだけでなく、脳卒中や心筋梗塞などの心血管疾患に至る危険性が高くなります。



CKDの初期は自覚症状がほとんどないため、早めに発見し治療することが大切です。CKD治療は食事療法(減塩など)、降圧治療、糖尿病、高脂血症などの治療が基本となります。

CKDには多くの人が適切な治療を受けることができるようにガイドラインが設けられており、2012年改定となりました。今回の改訂では、血圧目標が130/80mmHg以下に統一され、降圧薬の選択も患者の状態に合わせて変更されました。また、高齢の患者に対応した減塩、食事療法が定められています。重症度分類が変更され、蛋白尿の程度、原疾患により細かく分類されるようになりました。専門医への紹介基準なども明記されています。

CKD患者の治療はかかりつけ医と専門医の診療連携を通じて行うことが推奨されています。当院では今後も地域の医療機関と連携し、よりよいCKD治療を行っていきたいと考えています。



【新生会診療情報】CKD教育入院のご案内

外来看護師 恒川 礼奈

当院では患者さまに、病気を理解し腎臓にやさしい生活を送っていただくために、CKD教育入院(木・金曜日の1泊2日)を行っています。教育入院では、下記のような検査や、様々な専門職による「腎不全とその治療について」「データの見方」「わかりやすい腎不全食」や「日常生活の注意」などの指導を行います。

蛋白尿や血尿などを指摘されたことのある方や気になることがある方は、外来受診をおすすめします。



【教育入院の内容(例)】

| | | |
|------|---|-------------|
| 検査内容 | 胸部レントゲン・上下腹部CT・心電図 腎機能をはかる尿検査や血液検査など | |
| 学習内容 | * 腎不全とその治療 * データの見方 | 医師 |
| | * わかりやすい腎不全食 * 調理実習 | 管理栄養士 |
| | * 腎臓病と薬 | 薬剤師 |
| | * 日常生活の注意(感染予防・活動量の調整、脱水の予防など) * 家族面談 * フットチェック * 治療方法の紹介 | 看護師 |
| | * 長期療養の支え | 医療ソーシャルワーカー |



ホスピーグループの腎・透析医療の今後

ホスピーグループ 理事長 太田 圭洋

新生会第一病院を中心としたホスピーグループの歴史は1971年に遡ります。当時は日本の透析の黎明期であり、名古屋地区では名古屋大学、中京病院しか透析を行う医療機関がなかった時代でした。現在の新生会第一病院の土地に名古屋クリニックが設立され、この地区の民間透析医療機関のパイオニアとして腎不全医療を開始し、今日まで発展してきました。

現在、ホスピーグループは2病院と7つの透析サテライトクリニック合わせ、1200人以上の透析患者さんの治療を行っています。また血液透析、腹膜透析、在宅血液透析、腎移植、名古屋記念病院での腎移植を合わせて、すべての腎代替療法を提供できている数少ない医療グループでもあります。

新生会第一病院を中心とするホスピーグループの腎・透析部門は、今年の4月1日から、より密接に連携し、透析治療体制を充実していくことになっています。

今までもグループ施設として連携を行ってきましたが、患者情報の共有やスタッフ間の連携体制を密にすることで、施設をまたぐ患者さんの移動により柔軟に対応するとともに、透析医療にたずさわる様々な職種が、グループ全体で協力しあうことで、スタッフ教育体制や臨床研究体制を充実し、透析医療のスペシャリストとして日常の臨床に自信をもつてのぞんでいける人材を育成していきます。

また、今後、自院が行っている透析医療の質を外部に発信していく取り組みを進めていきます。クリニカルインディケータ（医療の質指標）と言いますが、臨床面での維持透析管理の質を表す指標を経時的に測定し、グループ施設内や他の医療機関と比較していくことで、自院の透析医療を客観的に分析し、質を高める努力を行っていきます。

現在の日本の透析医療のおかれた状況は、非常に厳しいものがあります。透析患者さんの平均年齢の高齢化や要介護患者の急激な増加、診療報酬引き下げなどの経済的要因、透析医療に携わるスタッフの不足などなど、問題は山積ですが、ホスピーグループの腎・透析部門は、さまざまなスタッフが協力していくことで、より充実した透析医療を提供していく努力を今後も続けていきます。

#IOSPY ホスピーグループ #IOSPY

新生会第一病院

十全クリニック

名古屋記念病院

鳴海クリニック

新生楽舎デイサービスセンター

東海クリニック

訪問看護ステーションサルビア

東海知多クリニック

ホスピー居宅介護支援事業所

金山クリニック

平針記念クリニック

あしたの丘

新生会付属診療所



第2回家庭透析交流会

2013年1月27日TPK名古屋栄カンファレンスセンターにて、家庭透析交流会が開催され、患者・介助者あわせて26名の方が参加されました。交流会では、小川院長の「在宅血液透析のメリット」・臨床工学士の講演後、患者・介助者に分かれて交流しました。「同じ立場の人の話が聞けてよかった」「今後も参加したい」などの感想がありました。



CKD(慢性腎臓病)家族の会

2013年1月11日新生会第一病院にて、CKD(慢性腎臓病)家族の会を開催し、2名のご家族が参加されました。看護師より、腎臓を大事にする生活の話を中心に説明し、日頃患者さまのサポートで苦労されている事など、ご家族の方々にざっくばらんに話をして頂きました。初めての試みでしたが良い交流の場となりました。



活動報告

第3回糖尿病教室



2013年1月26日に新生会第一病院にて糖尿病教室を開催し、7名の方が参加されました。テーマは「糖尿病と合併症」、内容は常勤医の西井先生と糖尿病療養指導士による講義と座談会でした。座談会では、低カロリービスケットの試食をしながら、参加者が日頃の悩みなどを語り合いました。

第18回新生会オープンセミナー

2013年2月2日新生会第一病院にて、「骨を丈夫に保つために」をテーマに下記の内容でオープンセミナーを開催し、27名の方が参加されました。参加者からの質問も多く、盛況でした。

「骨粗しょう症について」

講師：名古屋大学医学部附属病院
整形外科医師 吉岡 裕

「骨を丈夫に保つための食事」

講師：新生会第一病院
管理栄養士 平賀 恵子

新生会第一病院 一般外来診療体制表

| | | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 一般内科 | 午前 | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 腎臓内科 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| リウマチ科/整形外科 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 糖尿病内科/内分泌科 | 午後 | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| リハビリテーション科 | ※ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |

診療時間：

午前 9:00 ~ 12:00 (受付時間 8:30 ~ 11:30) / 午後 13:30 ~ 16:30 (受付時間 13:00 ~ 16:00)
(曜日、科により診療時間に変動あり)

◎糖尿病内科の日に、糖尿病栄養外来、糖尿病看護外来実施
◎リウマチ相談窓口あり

※リハビリ実施時間：

午前 9:00 ~ 12:00 / 午後 13:00 ~ 16:00

人工透析内科、透析ベッド 46 床、午前の部、午後の部あり

新生会第一病院

住所 〒467-8633 名古屋市瑞穂区玉水町1-3-2

電話 (052)832-8411 FAX (052)832-9063

ホームページ <http://www.hospo-shinseikai.org>

※当院外来では、予約制を実施しております。(初診の患者様、急変した再診の患者様、又、再診の方でも急に受診日を変更したい場合等は、予約がなくても受付けますので来院ください)

